

岡山・香川の企業と就活生の架け橋

INTERVIEW

次世代を担う人材育成にかける想い。 IPU・環太平洋大学

INTERNATIONAL PACIFIC UNIVERSITY



Q&A



IPU・環太平洋大学(経済経営学部)では、どのような学生を輩出しようとしているのでしょうか？

A

当大学では、「4年後に責任を持つ大学」をスローガンに掲げています。大学生活4年間の学びを通して、「折れない」「やめない」という心の強さを学生たちに身につけさせ、卒業後もしっかり活躍できる人材を育成しています。そのためには教職員が一丸となって取り組んでいるのが、「他者とつきあう力」「感情を調整する力」「目標を達成する力」などから構成される「非認知能力」を伸ばす教育です。社会で必要とされるさまざまな能力を養い、「さすがIPU」と評価される卒業生を社会に送り出したいと考えています。

今年4月に名称変更した「経済経営学部」では、現代の経済・経営を基礎から学び、激変するビジネスの現場に対応できる人材育成を目指しています。また、進路に応じて、行政系公務員に必要な専門知識と実践力を身につける「公務員コース」、経営に関する幅広い知識と教養を体系的に学ぶ「経営総合コース」、スポーツビジネスに関わる多彩な分野の知識と経営力を身につける「スポーツビジネスコース」から選択できるようになりました。独自のカリキュラムには、グローバルな視野を持ち、世界や地

域の課題解決に挑戦できる機会を多く設けています。そのひとつに、「ブランド戦略論」の授業の一環として、「第4回SDGs提案グランプリ」に参加したチームがあります。フィールドワークを通じて、ジビエレザーのブランド化に取り組んだ学生たちは、命の大切さやストーリーを大切にしたモノづくりを経験しました。今夏には「国会インターンシップ」を予定しており、国会議員の先生や中央省庁の方々からお話を聞く貴重な経験となるはずです。また、コロナウイルスの感染拡大によって2年間中止となっていたニュージーランドへの留学もこの秋から再開予定です。このような実践重視の学びを通して、自分自身や地域の新たな可能性を見いだし、社会に貢献してほしいと思います。



▲学生によるジビエラーメン開発中の様子

7 2022
JULY
VOL.21

PICK UP CONTENTS

- IPU・環太平洋大学 インタビュー
- 岡山の魅力的な企業
- 学生の本音
- インターンシップって選考や内定につながるの？
- 地方求人サイトのご紹介

取材へのご協力：
IPU・環太平洋大学 副学長／経済経営学部
現代経営学科 学科長 小川正人様



Introduction

岡山の魅力的な企業Vol.17

『三要電熱工業株式会社』

VISit編集者がご紹介

50年以上の歴史を誇る環境メンテナンス企業。

高い技術力を武器に環境分野への本格参入を目指す。

今回ご紹介するのは、創業50年を超える環境メンテナンス企業『三要電熱工業株式会社』。ボイラー設備のメンテナンス業からスタートし、空調設備全般の保守管理、総合ビルメンテナンス、そして環境分野へと、時代とともに事業を拡大。中国地方をフィールドに、長年培ってきた技術力ときめ細やかな対応力で、オフィスビルや工場、学校、大型公共施設などを多数手がけています。同社の高戸代表取締役は、「私たちの仕事は、街と建物の快適な環境づくりを陰で支えることです。たとえ古い建物であっても、『伝統』『歴史』を感じてもらうことができるものは、私たちが行うメンテナンス業務によって建物や機器の寿命を延ばすことができるからなんです」と、会社の仕事の魅力を教えてくださいました。



■ハイレベルの技術が着実に身につく

同社の専門性の高い業務を支えているのが、建築物環境衛生管理技術者、電気主任技術者、ボイラー技士、危険物取扱者、電気工事士、冷凍機械責任者、エネルギー管理士などの専門資格を持つ社員の存在。「私たちが活躍する業界は入社後の勉強が不可欠です。そこで当社では、業務に必要となる資格取得を目指す社員のために、外部から講師を招いて勉強会を行っています。平日の終業後、曜日ごとに内容を変えて実施しており、社員の約9割が意欲的

に参加しています。資格取得にかかる費用を会社が負担するなど、全力でバックアップしますので、技術や知識をどんどん蓄え、自分の成長や働きがいにつなげていってほしいと思います」と高戸代表取締役。加えて、技術目標に応じた研修カリキュラムが用意されるなど、確実にキャリアアップができる環境が整っているのもありがたいですね。

■世界規模の環境問題にいち早く取り組む

新たな事業の柱として、大気中の汚染物質、工場・生活排水などの水質検査、騒音・振動などを測定・分析し、環境保全につなげる「環境計量」分野に本格参入を目指す同社。また、オゾン層破壊・地球温暖化といった環境問題の原因になっているフロンガスについても、有資格者が法令に基づいて冷媒フロン漏えい点検、充填・回収を適正に行ってています。「業界で働くものとして憂慮しているのが、フロンガスの回収率がまだ



まだ低いこと。世界共通の最重要課題のひとつと考え、きちんと取り組んでいきたいです。そして、人々暮らしやすい環境づくりに貢献できるよう努めてまいります」と真剣に語ってくださいました。



三要電熱工業株式会社

岡山県岡山市中区平井6-11-24

TEL 086-273-5161



取材へのご協力：代表取締役 高戸 賢一様

Information

採用サポート担当紹介



今年の4月に入社しました!!
にへい
二瓶 ゆめか

新入社員の二瓶ゆめかと申します。
採用サポートチーム配属となりました!
生まれも育ちも岡山県!! 岡山で働き、地域貢献がしたいと思い入社しました。就ナビサポートーズに入っていたこともあり、就職活動を

納得いくまでしていたので、学生目線での話もしていきたいと思っております。よろしくお願ひいたします!

大学では…

地域について学び、サークル活動、課外活動、アルバイト…と何事にもチャレンジすることを目標に過ごしていました！
サークルでは、学内行事の企画・運営を行っていました！



Information

学生の本音

2023年卒学生の6割以上が内定を持つ時期になってきました。

今回は実際に内定を持っている学生に、内定承諾の決め手と、嬉しかった内定者フォローについて聞きました。

・内定承諾の決め手・

内定後のケアが手厚かったのが決め手です！内定後も月に1回程度「何かあれば何でも相談してね」と電話で連絡をいただき、色々と話を聞いていただきました。早期に内定をもらった企業でしたが、このおかげで企業と離れる期間がなく、気持ちをキープできました！



最終面接直前に、会社訪問の機会をいただき、様々な社員の方からお話を伺うことができました。そこで良いことも大変なこともリアルにイメージできて、「ここでなら頑張っていける！」と感じたのが内定承諾の決め手です。

・内定者フォロー・

内定者懇親会で社員の方と自己紹介プレゼンをしたのが印象的でした。社員の方が内定者に色々と質問をして、周りに紹介してくれるのですが、「私たちを知りたいと思ってくれている」と感じられたのが一番うれしかったです。



社長との座談会を開いていただきました！今まで社長から話を聞く機会はあまりなかったのですが、悪いこともきちんと話してください、変えようと会社を上げて努力している旨を伺い、安心しました。どの会社も良いところばかりではないと思うので、こういった対応は嬉しいです。

Data

大卒等採用

インターンシップって選考や内定につながるの？

夏のインターンシップ期が近づいてきました。弊社が毎年発行している「岡山の新卒就活レポート2023」速報値より、インターンシップを実施する意義や効果についてご紹介します。

右図によれば、2023年卒学生に対してインターンシップを行ったと回答した企業の内、

- 選考に進んだ学生がいるのは**83.1%**(平均11.4人)
- 内定につながった学生がいるのは**72.3%**(平均3.8人)

となっています。

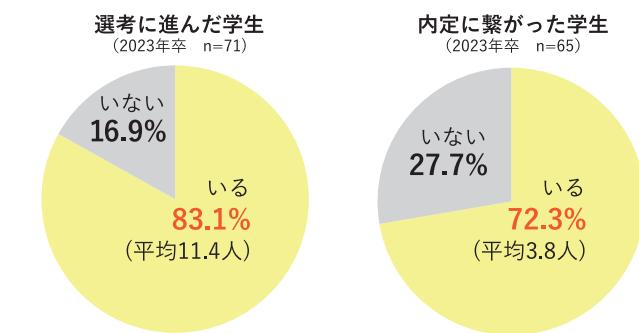
すでにご存じの方も多いかと思いますが、**2025年卒学生からはインターンシップでの情報が採用選考に活用できる**ようになります。

つまり、早期化はより進み、インターンシップを行っていないと学生から認知されにくくなる可能性があります。同時にインターンシップを実施する企業も増え、埋もれてしまう可能性も出てくることも考えられます。

適切なタイミングに学生ニーズに合った内容を訴求することの重要性がますます高まっているといえるでしょう。

「インターンシップを実施したことがないので、どのようにすればいいか分からない」「インターンシップでの学生ニーズは何？」など、ご相談がございましたら弊社営業担当までお声がけください。

■次のステップに繋がった学生の有無



出典：株式会社ビザビ「岡山の新卒就活レポート2023」速報値より



担当 各営業担当

Plan

出会えなかった学生とつながり!
One Career



ONE CAREER

複雑化、多様化する新卒採用市場。従来通りの採用手法だけでは「自社で活躍する」人材を採用することが難しくなっています。当セミナーでは、現在では**2人に1人以上が見ているメディア**として新卒マーケットで存在感を強めている、キャリアデータ情報を活用した就活メディア『ONE CAREER』の学生目線のデータを活用した新しい採用活動の手法についてご紹介します。

オンライン(zoom)開催

7/8 金 11:00～・7/21 木 14:00～
12:00 15:00

こんな方にオススメ

- ・認知度が低く母集団形成できない
- ・ターゲット層に刺さらない
- ・内定を出してしまっても都市部の大手企業に奪われてしまう
- ・Z世代の学生が何を考えているかわからない

セミナー内容

- ・キャリアデータで「地方と都会」の格差を埋める武器になる?
- ・学生のキャリアデータ情報から自社や競合、学生動向を分析・管理する方法とは
- ・YouTube説明会とは
- ・『ONE CAREER』についてのご紹介
- ・質疑応答

お申し込み

二次元バーコードを読み取って、フォームに必要事項を入力してください。

申し込み〆切は開催2営業日前まで



Plan

OfferBox



複雑化、多様化する新卒採用市場。従来通りの採用手法だけでは「自社で活躍する」人材を採用することが難しくなっています。

当セミナーでは、昨今注目が集まっている「ダイレクトリクルーティング」を使った事例をご紹介しながら、中小企業が向かうべき『個別化採用』の手法についてご紹介します。

オンライン(zoom)開催

7/6 WED・7/14 THU
11:00～12:00 14:00～15:00
ZOOMウェビナーでのLIVE配信で開催!



こんな方にオススメ

- ・自社に合った学生と出会うことが出来ない
- ・知名度が低く、イベントやナビを活用しても集まらない
- ・ダイレクトリクルーティングがどんな手法なのか気になる
- ・地方の中小企業が成功している事例を知りたい

セミナー内容

- ・新卒採用の現状
- ・ダイレクトリクルーティングとは
- ・中小企業の成功事例
- ・OfferBoxについてのご紹介
- ・質疑応答

申し込み方法

二次元バーコードを読み取って、フォームに必要事項を入力してください。

申し込み〆切は開催2営業日前まで



Career

都市部で活躍するプロフェッショナル人材に訴求できる
地方求人サイト「Glocal Mission Jobs」のご紹介

Glocal Mission Jobs

都市部で活躍する幹部候補人材・マネジメント人材、大手企業勤務のハイクラス人材を採用したい。でもどうやって?そんな悩みに直面されませんか?

「Glocal Mission Jobs」は首都圏のプロフェッショナル人材を募集している地方企業に特化した地方求人サイトです。地方で新しい働き方を実践したいと望む都市圏の求職者に対し、製品、サービス、技術や企業理念などを切り口に地方企業の魅力を訴求することで地方企業とのマッチングを支援しています。

優良な地方企業の求人情報を無料で編集、WEBサイトに掲載し、「地方で働く」ことに興味のある約11万人のハイクラス人材へPRできます。

「Glocal Mission Jobs」にご掲載いただくにあたり

- 編集作業、掲載料金は一切かかりません。
- 想定年収上限が一定以上の案件のみ掲載可能です。
- 上記サイトを介して企業様求人案件に応募があった場合、弊社(人材紹介会社)よりご紹介いたします。
- ご紹介の方を採用した場合、紹介手数料が発生いたします。

「地方で働く」に興味のある約11万人

都市人材・マネジメント人材の募集を



運営会社／(株)みらいワークス

ご興味ありましたら、弊社へお問合せ頂けますよう、よろしくお願ひいたします。

【有料職業紹介許可番号】33-ユ-300176 株式会社ビザビ キャリアサポート

担当 各営業担当



Column

今さら聞けない外国人採用

～円安が及ぼす外国人雇用への影響～

訪日外国人観光客の受け入れが再開しています。まずは添乗員付きの団体旅行に限定しているものの、3188万人が来日し、4兆8135億円を消費(令和3年版観光白書より)していたコロナ前の経済インパクトの再来が切望されます。

折しも、日本円は20年ぶりの1ドル134円台(6/12現在)。1年前(109円)と比べ、22%以上円安となっています。

日本国内の物価が殆ど変わらない中、旅行者は『安く』、宿泊や移動、買い物ができるため、消費の拡大(新たな爆買い)が期待されるわけです。

一方で、外国人雇用との観点では注意が必要です。

急激な円安の影響はアメリカドルに対してだけでなく、東南アジア諸国との通貨に対しても及んでいます。

過去1年間でのベトナムドンに対する円の下落幅は約17.5%。これは、日本で学び、就労するベトナム人が、アルバイトや社員として働いて得た日本円



での収入が母国通貨に対して17.5%目減りしていることを意味します。ベトナム人に限らず、家族への仕送りや借金返済のために母国に送金する外国人にとっては以前よりも送金金額を増やす必要があり、その分、日本で使う生活費や貯蓄は減ります。

数ヶ月前より、ホテル業をはじめとする観光関連企業を中心に、**入国制限緩和を見越した外国人雇用促進の流れ**も出てきました。

外国人本人の現状も考慮した上で、諸手当や福利厚生など少しでも外国人を支援する配慮があることで、結果として、良い“人財”確保にもつながります。



はやとさん
森興産株式会社
代表取締役 森 隼人

日本での生活・教育・就職情報ポータルサイト
WA.SA.Bi.
www.liwasabi.com



Editors note

編集後記

6月も終わりが近づき、どんどん夏らしい気温になってきました。まだ天気の悪い時期ですが、気持ちは明るく頑張っていきたいと思っている柳澤です!さて、様々な企業様からお話を伺う中で、最近お悩みの多様化を感じております。時代の流れに合わせて変わっていかなくてはならない採用活動。「どうすればいいの…。」という方も多いのではないかでしょうか。弊社では、そんな皆様のお力になれるように、新しくご提案できるサービスを増やしたり、広告部門と連携したり、様々な角度からのアプローチを準備しております。ぜひ一度ご相談ください。

お問い合わせ先 株式会社ビザビ ヒューマンリソース局 TEL:086-230-0170 FAX:086-230-0171

VISit編集担当から
一言

お問い合わせフォーム

『VISit』に掲載の記事に関して、その他採用・就職支援に関して、お気軽にお問い合わせください。



「VISit」に対するご感想・ご意見はこちらから

